

DIRECTFORCEの季刊情報紙

DF NOW

2008年6月発行 NO.8



DFホームページ(DFHP)と記事連動 http://www.directforce.org

最新の情報は、きめ細かく更新されている DFHPをご覧ください。

中間法人 ディレクトフォース 〒100-0003 千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル9F 電話03-5288-7560 発行人・田中健一 印刷・(株)ケーブプリント

アカデミー事業部

DF社会貢献活動の原点 着実に広がる講義・講演活動

アカデミー事業部副事業部長・服部 毅

DFの会員による社会貢献活動の原点とも言える大学、市民講座、企業での講義・講演は着実に広がり、昨年の実績は270コマで70名の会員の方にご協力をいただきました。

昨年来、新規に講師をお願いできる方を探した結果、08年度には新たに8名の方にご出講いただくこととなりました。また、出講先についても企業の研修や代理店総会での講演を会員の紹介で増やすことができ、08年度見込みは、大学講座240、市民大学や企業講演60、合計300コマとなります。

DF会員講師による講座『経営者が語る現代企業論』をご担当の獨協大学



中村洋明氏の拓殖大学での講義風景

会員になった効用の一つに、人柄、専門性、趣味など多種・多才な新しい友人との出会いがある。

とりわけ懇親会や同好会の集りで杯を交わしながらの談論風発はインタラクティブ効果など難しいことを言わずとも、いつしか侃侃諤諤の議論に発展、お互いを知り、新しいことを吸収しつつストレス解消にもなり、ボケ防止の特効薬でもある。

今や15、16番ホールにさしかかっている我が人生だが、こうして新たな交友に恵まれるのは自らをリフレッシュする上でまことに貴重である。無論、交友だけ求めてDFに在るわけではない。



大学講師はDNA

鶴岡 忠成



自身の会員活動の至らなさに世帯たの思いはあるが、それでも初期の頃は商社論議に挑戦したり、ベンチャー部会などで真剣な議論に加わったりもした。

今や15、16番ホールにさしかかっている我が人生だが、こうして新たな交友に恵まれるのは自らをリフレッシュする上でまことに貴重である。無論、交友だけ求めてDFに在るわけではない。



塚田疆氏の上海講演

経済学部の上坂卓郎教授に講座の狙いや反応などを寄稿いただきました。この講座には、25名のDFの会員講師が出講しています。また、5月17日にイスタンブールのIATCFA(日本トルコ中央アジア友好協会)の優秀奨学生表彰式の特別講演に、会員の佐藤眞樹さんが出講しましたのでレポートをお願いします。

学生に人気 DF会員講師による講座

獨協大学教授 上坂 卓郎氏



ディレクトフォース様には04年よりお世話になっております。昨年度まで、「ものづくりの現場から」という響きのよいタイトルがついておりましたが、大学の過半を占める女子学生への浸透度を上げるため、本年度より「経営者が語る現代企業論」という名称に変更して更に人気の講座となつております。

本講座の狙いは、企業が社会で果たしている役割とはなにか、企業で働くことを通じて自己実現をしていくことを理解してもらおう、さらに専門教育への動機付けができれば良いと欲張ったものでした。しかし開講初年度には「企業の要職についておられた方による経営に関する講義が、知識のほとんどない1、2年の大学生に理解できるのだろうか」と危惧しましたが、

感無量のものがあった。さて、会員が600人を超え、事業活動が軌道に乗りつつあるDFだが、団塊の世代が定年を迎え、会員増が期待されることや、法人制度改革により12月には中間法人から一般社団法人へと衣替えるなどの時代変化に、ど

蓋を開けてみるとそれは全くの杞憂に終わりました。講師陣の簡潔にしてレベルを落とさぬ内容と情熱をもった語り口により、学生の好奇心を一気に掴んだ感があります。学生から見ると、講師の先生はおじいさんの年回りの方ですが、「ダンディーな紳士で先生とは違い雰囲気がある」とまことに正直な感想を述べています。大学の講義とはリアリティーが100%違うことを学生も理解しているようで、「こうした講座をもっと増やしてほしい」という要望が毎回出ております。教える方については、どの方も堂々とされており、専任の教師である私の立つ瀬がないほどの名調子で、わが国では経営者は本来的に教師の資質が必須なのではと思わせるほど感心しました。

イスタンブールで「日本トルコ中央アジア友好協会」の特別講演

佐藤 眞樹



森本さんから「英語でスピーチを頼まれているのですが、引き受けてくれますか?」と電話で聞かれ「良いですよ」と気軽に答え、「それで場所は?」と尋ねたら、「イスタンブールです」と言うことから今回の話はスタートしました。

中央アジアからトルコに飛んでいる150人の留学生に話をするということが、演題は「世界の鉄鋼業の現状と地球温暖化への取り組み」とし、パワーポイントや資料については新日鉄の三村会長や経団連で環境問題を担当している関沢副社長などに大変お世話になりました。

また、一般社団法人は中間法人と実質的に変わりが無いにしても、移行に伴い組織規模に相応しい機関設計、内部規定整備、情報公開などの検討が必要とされるのではないかと。DFの社会的ニーズは高く、執行部と会員間の強い相互信頼と協力がますます必要とされる時である。

獨協大学は明治に開校した獨逸学協会学校を母体とした語学系文系大学で教員になる学生も結構おりますが、卒業生の大半は企業社会に巣立っております。こうした学生に、合田隆年さんが授業の最後に「会社は面白いところですよ。勇気をもって飛び込んでください」と呼びかけてくださいます。新しい時代は、新しい世代が形成していくものだと思います。彼らが勇気を持って新しいことに挑戦していきけるようこの講座は大変役立っていると感じます。

ベンチャー事業部 支援企業との交流会を開催 ベンチャー事業部長 児玉亨

2008年7月~9月

DF Events Schedule

積極参加で交友を深めよう

Table with dates and event details: 7月30日(水) 15:00~ 勉強会 学士会館, 8月21日(木) 15:00~ 勉強会 学士会館, 9月11日(木) 15:00~ 総会 学士会館

Table with columns: 企業名, 業務内容. Lists various companies and their services.

